

令和6年度予算成立

令和6年度予算成立 過去最大の予算規模に

一般会計2,543億4,900万円、特別会計と合わせて3,566億7,000万円となる江東区の令和6年度予算が、江東区議会第1回定例会の最終日の本会議において、賛成多数で可決され、成立しました。

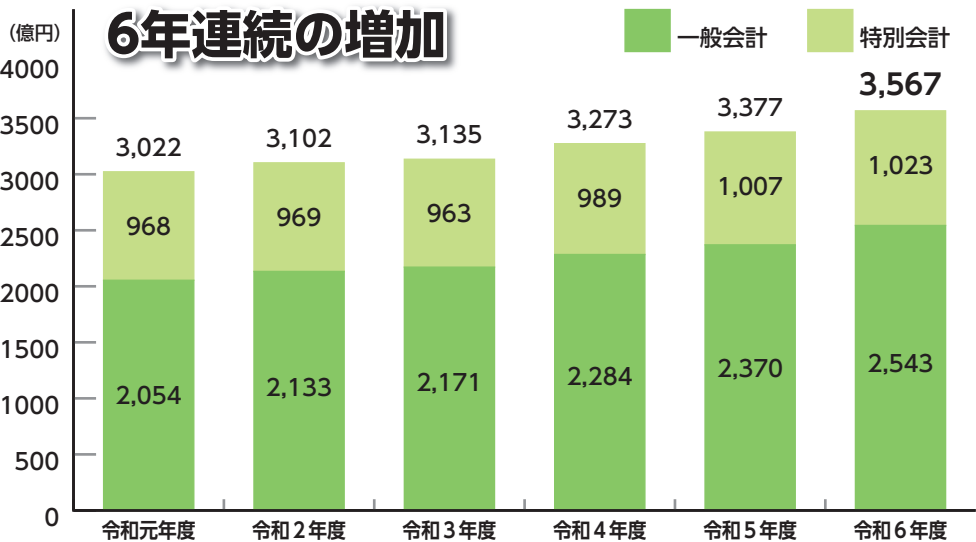
コロナ禍を経て日常を取り戻しつつある中で、折からの物価高騰により大きな影響を受けています。また、今年1月1日に発生した能登半島地震では今も懸命な復旧作業が続いている中で、江東区も防災・減災への意識を再度高めていかなければなりません。大久保区長にとっては、昨年12月10日に行われた区長選挙で当選して初めての予算編成となりましたが、江東区議会自民・参政・無所属クラブとして要望していた事項を中心に、数多くのメニューが盛り込まれており、会派として賛成いたしました。引き続き、区政への信頼を取り戻すべく、着実に取り組んでまいります。



大久保区長が就任した令和5年12月11日、会派執行部から予算編成に対する要望書を手交

予算規模

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増減率
一 般 会 計	2,543 億 4,900 万円	2,370 億 400 万円	+7.3%
国 保 会 計	489 億 6,200 万円	492 億 3,700 万円	△0.6%
介護保険会計	405 億 1,300 万円	392 億 2,900 万円	+3.3%
後期高齢者会計	128 億 4,600 万円	121 億 9,500 万円	+5.3%
合 計	3,566 億 7,000 万円	3,376 億 6,500 万円	+5.6%

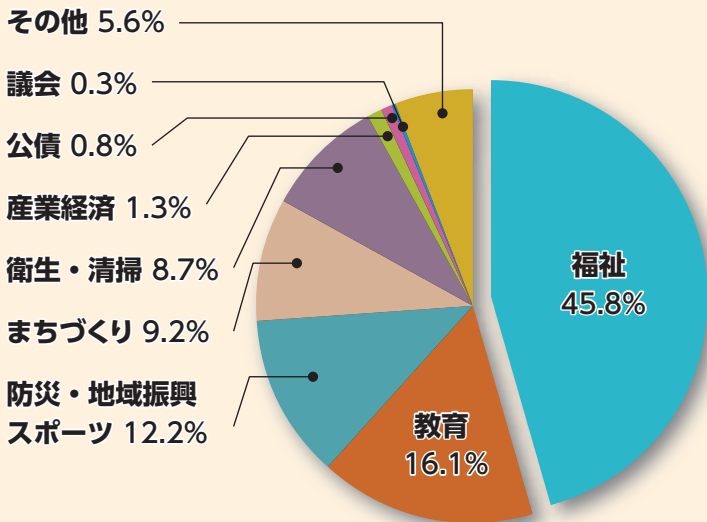


区民一人あたりの予算額

令和6年度歳出予算額の内訳（一般会計）を目的別に区民一人あたりの予算に置き換えました。高齢者や子育て支援、教育、防災対策などに、多くの予算を計上しています。区民のニーズや区を取り巻く現状を正確に把握し、必要な施策に適切に配分しています。

目 的	費 目	金 額	構成比
高齢者や子育て支援など福祉施策に	民生費	216,052 円	45.8%
学校教育や図書館などに	教育費	76,093 円	16.1%
防災対策や地域振興、スポーツ振興などに	総務費	57,308 円	12.2%
道路・公園の整備やまちづくりに	土木費	43,151 円	9.2%
健康診断や母子保健、環境・清掃事業に	衛生費	41,090 円	8.7%
商工業や観光の振興、消費者保護などに	産業経済費	6,133 円	1.3%
特別区債の償還に	公債費	3,816 円	0.8%
議会の運営のために	議会費	1,630 円	0.3%
その他	他会計への繰出金等	26,523 円	5.6%
合 計		*471,796 円	100%

※令和 6 年度一般会計予算 2,543 億 4,900 万円 ÷ 江東区人口 539,108 人
(令和 6 年 1 月 1 日現在 住民基本台帳調)



令和5年度最終補正予算のご報告

令和6年度予算審査に先立ち、令和5年度最終補正予算が可決、成立しました。物価高騰の影響を受けやすい低所得世帯に対する給付金のほか、会派として、昨年度から継続して要望してきた公衆衛生に関わる団体への支援金、中小企業者への補助等が組み込まれました。

■公衆衛生協力団体支援金事業 3,840万円

●物価高騰の中でも健康推進等事業を安定的かつ円滑に実施するため、関係団体に対して支援金を交付します。対象団体は、①医師会、②歯科医師会、③薬剤師会、④助産師会、⑤獣医師会、⑥訪問看護ステーション協議会、⑦柔道整復師会で、会員数(区内施設数)あたり5万円を交付します。

■エネルギー価格高騰対策支援事業 18億6,000万円

●エネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業者に対して、最大20万円のエネルギー関連費用の補助を実施します。対象は区内中小事業者で、1年以上事業を営んでいること、確定申告を行っていることなどを対象として、水道光熱費、燃料費の合計額が10万円以上25万円未満は5万円、25万円以上50万円未満は10万円、50万円以上75万円未満は15万円、75万円以上は20万円の補助額となります。

予算審査特別委員会における質疑内容

佐藤 信夫

厚生委員会
清掃港湾・臨海部対策特別委員会 委員長



【総務費】防犯(詐欺)対策について

令和4年から全国の特珠詐欺認知件数は大幅に増加している。本区の認知件数及び被害額は、どのように捉えているか。また、どのような対策を講じているか。

【答弁】(危機管理課長)

令和5年は113件、被害額は3億3358万円と増加している。特珠詐欺被害は全国的に拡大し社会問題化し、警察と連携強化していく。

【総務費】防災対策について

災害時、仮設住宅、ヘリポートは都と候補地を協議されているか。また、ドローンのライセンス取得と機材購入は進められているか。能登半島の被災ごみ撤去並びに燃焼へバックアップを進めているか。

【答弁】(防災課長)

仮設住宅は、猿江恩賜公園等16公園。ヘリポートは、都立木場公園等19か所。毎年2名取得し、都や組合と連携し対応する。

重松 佳幸

政調会長
企画総務委員会 委員長
議会運営委員会
清掃港湾・臨海部対策特別委員会



【総括】豊洲市場を巡る江東区の現状認識及び今後の展開について

委員会報告を受けずに千客万来施設が開業したことに加え、残る5街区の活用、地域に親しまれる取組の拡充、プロモーションへの活用など、関連する諸課題が多数あることに対する区長の見解は。

【答弁】(区長) これまでの経緯について重く受け止めている。今後市場と一体となる賑わいが発展的に創出されるよう、都と適切に協議を進めていく。

【総括】令和6年度予算案に対する区長の思い

区長就任からわずかな期間での予算編成だったが、区政史上最大の予算規模となり、選挙公約を盛り込み、区長の人柄を出せた予算案だと評価する。予算案に込めた区長の思いは。

【答弁】(区長) まちづくりの第一歩にしたい。全ての世代に責任を持つ区政、区民生活最優先の区政、クリーンで公正な区政の実現に向け笑顔が輝く未来の江東区づくりに全力で取り組む。

堀川 まさひろ

副政調会長・会計
区民環境委員会
交通対策推進・地下鉄8号線延伸特別委員会



【総務費】ジュニアリーダーの活動支援

ジュニアリーダーの講習会費用の無償化の取り組みについて大変評価しております。地域の担い手として期待されているジュニアリーダー募集の取り組みについて伺う。

【答弁】(青少年課長) 江東ワイドスクエアやユーチューブ・SNS等にて、ジュニアリーダーズクラブの活動や講習会費用の無償化をPRL、一人でも多くのジュニアリーダーを増やせるように取り組んでまいります。

【衛生費】たばこ対策について

受動喫煙防止や分煙環境の整備を区として行うべきと考える。トレーラ型喫煙所等の分煙環境が整った喫煙室を整備する等、今後区として総合的なたばこ対策についてどのような対策を行うのか伺う。

【答弁】(環境保全課長) 閉鎖型の公共喫煙所の設置、路上喫煙や歩行喫煙等の課題について、今後既存の庁内の検討組織を活用し分煙社会の実現に向け全庁的に課題を検討していく予定。

おおやね 匠

区民環境委員会
交通対策推進・
地下鉄8号線延伸特別委員会 委員長



【土木費】地下鉄8号線と東西線木場駅改修について

工事着手はいつ?豊洲小の校庭掘削などの住民説明会は?祭り、神輿等を大切にした駅周辺街づくりをすべき。塩浜2丁目に入出口を。駅名称は枝川塩浜駅とすべきだ。木場駅は綺麗さと安全対策が必須!

【答弁】(地下鉄8号線事業推進課長、沿線まちづくり担当課長、地域交通課長)

来年度、準備工事に着手、工事説明会は要請する。メロに要望を伝える。東西線木場駅は内装工事を行う、来年度にはホームドアを整備する。

【衛生費】プラスチック製品ごみ回収とリサイクルについて

昨年10月開始のプラ製品のごみ回収に期待する。来年度の見込みと予算は?リサイクルに滞りない様にしっかりと予算化し、複数事業者に委託をすべきでは?江東区は、環境先進区としてさらに全力を尽くしてほしい!

【答弁】(清掃リサイクル課長)

来年度回収計画は 4500トン、中間処理予算は4.45億円。今後は複数の委託業者の選定を含めて、区民の大切な資源処理の維持に努めます。

やしきだ 綾香

厚生委員会
防災・まちづくり対策特別委員会 副委員長



【民生費】保育関連事業について

保育士の人材不足についての区の認識と新規事業の保育所等の保育人材確保を支援する予算の目的は。保護者対応に悩み離職する保育士が増えているため、第三者によるアドバイザー相談窓口の設置を。

【答弁】(保育課長保育計画課長)

安定した人材確保が難しいと認識。安定的な確保を目的とした。相談窓口は国や都が設置しているが、保育士の支援を継続的に検討する。

【教育費】学校のプールのあり方について

令和6年度は学校施設の将来ビジョンの策定を進めるが、プールのあり方について検討していくのか伺う。天候や近隣マンションの視線対策、先生の働き方改革、維持管理の負担等、議論を進めるべき。

【答弁】(学校施設課長)

策定にあたり教育を受ける子ども中心で考えられるべきであるが、防災対策、地域との関わり等も踏まえ、十分に議論を進めたい。

井川 りょうたろう

建設委員会 副委員長
医療・介護・高齢者支援特別委員会



【総務費】区報の読者格差について

区政世論調査によると、区報の閲覧状況は約9割になっているが、実態とは乖離を感じる。特に若い世代で読んでいる人は少ない印象。区報の世代間格差をどう解消するか。

【答弁】

18歳〜29歳は37%が区報を「全然読まない」と回答している。区報のリニューアルなど工夫し、興味を持ってもらえるよう取り組む。

【教育費】小中学校給食室のエアコン設置について

小中学校給食室のエアコン未設置校に対し、3年以内に設置されることが決まった。前倒しの対応は評価したいが、猛暑が続く中、設置までの間に働く人を守るため暫定的な暑さ対策を講じるべき。

【答弁】

各小中学校には給食室用スポットクーラーが配備されており、既に設置されて不要になったものを未設置校へ転用し対策を図る。

川北 直人

幹事長
企画総務委員会
議会運営委員会 委員長
清掃港湾・臨海部対策特別委員会



【総務費】防災対策について

災害時体制の強化に向け、第二庁舎機能を確保するべき。防災協力連合会より、各拠点避難所を担当する事業者の割り振りを予め行うよう提案がある。拠点避難所体制強化に向け、具体化するべき。

【答弁】(防災課長)

江東区事業継続計画の改定に合わせて代替庁舎機能を検討する。学校施設課も交えた協議の場を設けて拠点避難所体制強化に取組む。

【介護保険会計】認知症高齢者支援事業について

もの忘れ予防検診事業により認知症の疑いが判明した方々に対して、認知症予防活動や専門治療など継続した取り組みを促すべき。都助成事業の更なる活用により予防検診の対象年齢拡充を図るべき。

【答弁】(地域ケア推進課長)

認知症の疑いがある方の情報を共有している長寿サポートセンターを通じて取り組みを後押しする。医師会と協議し事業拡大を図る。

金子 ひさし

副幹事長
文教委員会 副委員長
議会運営委員会
清掃港湾・臨海部対策特別委員会



【歳入】ふるさと納税について

返礼品付きふるさと納税を開始するにあたり、どのようなスキームで実施し、スケジュールはどのように考えているのか。

【答弁】(財政課長)

本区の返礼品はシティプロモーションや区内経済振興を図るための「コ消費」と江東ブランドや区内産業製品や食材などを活用した「モノ消費」を予定しており、事業の年内開始を目指している。

【産業経済費】区内企業の支援について

本年7月より新紙幣が導入され、新紙幣対応のために飲食店を中心に自動券売機など買替、更新を強いられる場面が散見されるようになる。本区として該当事業者を支援する取り組みは考えているか。

【答弁】(経済課長)

新紙幣導入は国策であり、区単独の支援はしないが、この機にキャッシュレス決済等も導入する場合にはICT等導入助成を活用できる。

吉田 由紀子

文教委員会
医療・介護・高齢者支援特別委員会



【衛生費】予防接種事業について

男性のHPVワクチンを推進しているが、コロナワクチン同様に健康被害の懸念がある。男性が接種して女性の子宮頸がんが防げるのか?また実際に健康被害が一定数あっても仕方がないという方針か?

【答弁】(保健予防課長)

男性のHPV罹患率を減らすことで子宮頸がんの減少が期待できる。重篤な副反応を防ぐことが必要であると考え慎重に対応している。

【教育費】学校給食について

子供の健康を考えると、いろいろな問題のあるパン食をやめて日本人の体に合った安心・安全な米食を増やしてほしい。食糧難に備えて米どころの地方と姉妹都市を結び日頃より相互交流をして欲しい。

【答弁】(学務課長)

パンに問題があるという認識はないが、価格高騰などの理由から米食が増えている。食糧難の問題は学校だけではなくの所管が違う。

議長・監査・委員長による活動報告

山本 香代子

江東区議会議長



江東区は「みんなの笑顔が未来へと輝く新たなフェーズに向かって」を基本方針に掲げ、積極的な予算を編成しました。一般会計の総額は約2,543億円で、前年度比7.3%増の過去最大規模となっています。防災DXなどを通じた災害に強いまちづくりや、コロナ禍により停滞していた地域経済の活性化、子育て・教育支援、高齢・障害者福祉など、区政全般にわたる行政課題に対応するための予算となっております。社会環境が大きく変化している現在においては、各種施策についてスピード感をもって展開していかなければなりません。予算執行にあたっては、区議会として様々な提言を行い、区民生活のさらなる向上に繋がるよう努力してまいります。

劔先 美彦

議員選出監査委員
建設委員会
交通対策推進・地下鉄8号線延伸特別委員会



行財政の財務監査を務める監査委員は4名選出され、区長より議員2名が任命され、1月29日付で職務に従事しています。任期まで公正で健全な区政運営に努めます。

本会議一般質問報告(2/22抜粋)

1.首都直下地震に備えて電気式コーン買入試験等の液化化調査対策をして緊急輸送道路確保を。

【答弁】人命救助や消火活動のため復旧に向けた早急な対応が必要と認識している。

2.生物多様性教育は。

【答弁】身近な生物に関わり環境問題解決のため行動する効果がある。

3.(仮称)千石駅周辺まちづくり協議会は。

【答弁】地域・学識経験者とともに区が協議会をサポートして多様な意見を取り入れ地域一体となったまちづくりを進め、地域活性化に繋がる自主的な活動として継続させる。

中嶋 雅樹

予算審査特別委員会 委員長
区民環境委員会 委員長
防災・まちづくり対策特別委員会



「みんなの笑顔が未来へと輝く 新たなフェーズに向かって」江東区令和6年度予算の方向性と意気込みの表れたタイトルに期待を込め、また昨年12月に誕生した大久保果新区長の決意を確認いたすべく、2月29日より5日間の日程を委員長の立場で審査いたしました。予算規模は一般会計の2543億4900万円、各特別会計を合わせて3566億7000万円で過去最高となり、区長提案の通り可決され江東区は新たな一歩を踏み出しました。私も江東区議会自民・参政・無所属クラブの一員として区民の皆様の笑顔を思い描き、福祉の向上、教育環境の整備、各種災害への備え、停滞の許されない諸課題に果敢に挑戦し、区民生活の向上に努めてまいります。